

チーム情報

1 結成年
2003年

2 チーム人数
34人

3 関係する防災福祉コミュニティ
桜が丘防災福祉コミュニティ

4 活動概要

- 結成年度以降、
- (1) 市民防災リーダーや市民救命士講習を受講し、資格を取得することで、自助・共助の推進及び安全で住みやすい地域づくりへ貢献しています。
 - (2) 住民参加の防災訓練では、中心的な役割を担って活躍してきた結果、地域住民の防災意識の向上及び防災活動への促進につながり、地域全体の防災力の強化を図っています。
 - (3) 災害時に要援護者になる方々との意見交換を通じ、接し方や配慮すべきことを学んでいる。
 - (4) 初年度に作成した紙芝居「稲むらの火」は、未来防災センターで上演をした。その結果、防災教育の推進に寄与するとともに、防災・減災に対する関心を高めています。
- 上記の活動を行っており、神戸市のジュニア防災チームの先駆けの役割を果たしてきています。

5 意気込み

地域の次世代を担う中学生が、阪神・淡路大震災の教訓を活かした防災訓練や研修を通じて、隣近所の安否確認や救出救護、避難所開設に従事できるよう努めています。

特に防災フェスタ等において、地域住民が各種防災体験を行う際の、やさしく寄り添う横顔には、自分達の出来ることは精一杯取り組んでみたい、という頼もしさが表れています。

防災の基本は自身の安全管理、他者への思いやり、チョッピリ勇気のいる一声掛けです。

活動写真

